

回覧

会津若松市区長会では町内会加入促進に取り組んでいます

会津若松市 区長会会報

～明るく元気な
まちづくり～
令和5年2月1日 No.87



令和4年9月23日、3年ぶりに
開催された「会津まつり 藩公行列」に
玄武隊として参加しました。

目次

会長あいさつ	P 2
令和4年度 事業内容・計画	P 2
令和4年度 収入支出予算	P 2
表彰	P 3
部会紹介	P 4～5

各地区的活動紹介	P 6～10
役員紹介	P 10
編集後記	P 10
区長会会報第87号編集者	P 10



会長あいさつ

会津若松市区長会
会長 石田 実
(城西地区区長会会長)

平素より、各町内会の皆様には、本会の活動に対し、ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、昨年4月より会長に就任いたしまして、早9ヶ月が過ぎましたが、各地域に山積する諸問題や要望に対する、皆様方の期待と信頼の大きさに責務の重さを痛感しております。

さて、新型コロナウイルス感染症は、3ヶ年を経た現在も、未だ沈静化に至っておらず、本会の地域活動や各町内会活動に大きな影響をもたらして、慣例行事の中止や自粛をせざるを得ない現状であります。

本会は、町内会活動を基盤に、地域住民の方々の「安心・安全」と、「地域の活性化や助け合い」の醸成を目的に活動を開しております。

昨今の新聞によりますと、100歳を超えた高齢者は全国で9万人を超えたと報道され、会津若松市においてもその人数は100人を超えた。高齢化社会の中でのICT(情報通信技術)の発達による「行政サービスのデジタル化」や、気候変動に伴う「災害発生の増加」等々、まさに、生活環境の大きな転換期となっています。

私は、町内会の原点は「協力と助け合い」であると確信しております。次代を繋ぐ若い方たちの町内会離れも深刻ですが、このような社会情勢・生活環境だからこそ、このことが必要だと思っております。

本会は、相互の連携を深め、地域住民の方々と行政をつなぐパイプ役として、今後も活動して参ります。引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、会報発行の挨拶とさせていただきます。

令和4年度 事業内容・計画

実施月日	事業名
4月～5月	各地区清掃事業(各町内会による)
4月 4日	会計監査
4月 7日	役員会
4月 9日	クリーン鶴ヶ城作戦参加(中止)
4月13日	選考委員会
4月26日	定時総会(書面表決による)・区長委嘱状交付(郵送)
5月11日	正・副会長会議
5月12日	地区会長会議
5月26～27日	四部会、役員・各部委員委嘱状交付
6月11日	新任区長研修会
7月 5～6日	四部会
8月 3日	役員会
8月24日	産業部研修会
9月 7日	役員会
9月19日	環境フェスタ(チャリティーバザー)参加(中止)
9月23日	会津まつり 会津藩公行列参加
10月 4日	中間会計監査及び令和5年度予算編成に係る打合せ
10月28日	市長との対話集会
11月11日	正・副会長会議
11月15日	全市区長研修会
12月14日	役員会及び令和5年度予算編成に係る打合せ
12月16日	総務部会
1月 4日	新年市民交歓会参加(役員)
1月26日	役員会(役員・各部委員新年会は中止)
2月 1日	区長会会報第87号発行
2月	四部会
2月	会津若松市における町内会への加入促進にかかる懇談
3月	役員会

令和4年度 収入支出予算

(単位:円)				
収入の部	項目	本年度当初予算額	前年度予算額	比較増減
1. 会費	2,032,000	2,024,000	8,000	4,000円×508町内会 = 2,032,000円
2. 地補助金	5,679,000	5,679,000	0	
3. 諸収入	976,000	968,000	8,000	
(1)協力金	508,000	506,000	2,000	社会福祉協議会より
(2)預金利子	1,000	1,000	0	
(3)保険料	450,000	445,000	5,000	町内会活動保険料(各町内会負担分)
(4)その他の収入	17,000	16,000	1,000	区長バッジ等
4. 繰越金	1,114,691	500,543	614,148	前年度繰越金
収入合計	9,801,691	9,171,543	630,148	

支出の部 (単位:円)

支出の部	項目	本年度当初予算額	前年度予算額	比較増減	説明
1. 事業費	8,794,691	8,247,543	547,148		
(1)総会費	344,000	241,000	103,000		総会案内等送付代 他
(2)会議費	313,000	70,000	243,000		役員・各部委員委嘱状交付式会場費 他
(3)生活環境整備費	2,621,000	2,180,000	441,000		麻袋購入費、配布手数料 他
(4)研修費	247,000	989,000	△742,000		新任区長研修会、全市区長研修会
(5)広報活動費	180,000	133,000	47,000		区長会会報印刷代
(6)報償費	93,000	80,000	13,000		額縁、退会者記念品 他
(7)慶弔費	50,000	50,000	0		花環代 他
(8)部活動費	135,000	135,000	0		部活動費
(9)交際費	217,000	199,000	18,000		会長交際費、新年市民交歓会会費
(10)旅費	301,000	158,000	143,000		各種会議出席旅費(全国自治会連合会全国大会出席)
(11)保険料	1,096,000	1,095,000	1,000		傷害保険料、賠償責任保険料
(12)地区会長事務連絡費	513,000	512,000	1,000		18地区会長事務連絡費
(13)地区会長会交付金	2,392,000	2,384,000	8,000		18地区区長会交付金
(14)雑費	292,691	21,543	271,148		
2. 事務費	1,007,000	924,000	83,000		事務用消耗品
(1)消耗品費	165,000	135,000	30,000		
(2)通信費	328,000	350,000	△22,000		文書発送郵券代 他
(3)印刷費	94,000	94,000	0		区長会会報配布委託手数料
(4)手数料	326,000	251,000	75,000		振込手数料 他
(5)負担金	94,000	94,000	0		福島県自治会連合会会費 他
支出合計	9,801,691	9,171,543	630,148		

表 彰

区長として市政発展に寄与するとともに、本会発展のために尽力された次の方々が令和4年4月に表彰されました。

市長表彰贈呈者

○表彰状及び記念品

(10期以上在職)

甲賀町一丁目 鈴木 正邦

居高町四区 岩渕 勝雄

大塚三区 斎藤 八重美

西田面 小檜山昭一

○表彰状

(3期以上在職)

阿弥陀町 桧木 鈴木 茂雄

城前東 高橋 小池 素成

花見ヶ丘 谷津 勉

馬場上四之町 二瓶善一郎

馬場下五之町二之区 馬場下五之町二之区

南青木石高 長尾 精悟

西田面 小檜山昭一

（10年以上在職し、区長会役員を一期以上務め退任）

佐藤 大堀 小松 達崎 田中 貴雄 義男 典夫 武司 憲一

米代一丁目 錦町一区 北川原丁 錦町二区 阿弥陀町 小松 達崎 田中 貴雄 義男 典夫 武司 憲一

○感謝状

(10年以上在職し、退任)

鈴木 牧田 和久

（4年以上在職し、退任）

住民自治組織の発展向上に尽力された長年の功績に対し、令和4年7月15日に開催された福島県自治会連合会定期総会において、次の方々が表彰されました。

東名子屋町 佐藤 康毅 渡部 美次



県自治会連合会表彰者
(市長室にて)

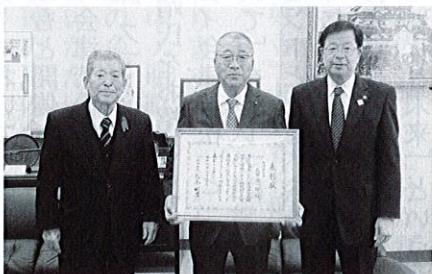
福島県自治会連合会表彰

全国自治会連合会表彰



全国自治会連合会表彰者
(市長室にて)

地縁による団体功労者 総務大臣表彰



地縁による団体功労者 総務大臣表彰者
(市長室にて)

住民自治組織の発展向上に尽力された長年の功績に対し、令和4年11月17日全国自治会連合会より、次の方々が表彰されました。

東年貢二区 佐藤 一朗

上野伏町 梅原 徳昭

三本松 成田源一郎

町内会等の地縁による団体の代表者として、長年にわたり良好な地域社会の維持・形成に尽力された功績に対し、令和4年11月30日に総務大臣より、次の方が表彰されました。

葵ヶ丘 老町 原之町 筱藤町 館脇町 桜町 黒岩南区 館馬町 第一年貢一区 和田一丁目 南千石町 石畑 中島 船ヶ森東 加藤 丸山 大矢由紀江 上野 渡部 賢一

古川 善郎 福西健太郎 山田 悅史 真壁 良和 近藤 尚人 由雄 仁 由雄 由隆

花園町 鳥居町 高波 博幸 五十嵐公士 吉田 孝雄 城前東 追手町 高橋 素成 五十嵐公士 吉田 孝雄

中川原町 会津若松駅前 畑 畑木 石本 信雄 哲夫 一ノ堰 木村 正廣 哲夫 会津若松駅前 畑 畑木 石本 信雄 哲夫

小見 片柳町下之区 成澤 駅前扇町 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次 中野 片柳町下之区 成澤 駅前扇町 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次

中島 一ノ堰 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次 中野 片柳町下之区 成澤 駅前扇町 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次

中島 一ノ堰 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次 中野 片柳町下之区 成澤 駅前扇町 飯寺七区 高橋 素成 皆川 勝次

中田 戸ノ口 坂内 伸明 相原 克年 小松 克年 坂内 伸明 相原 克年 小林 好雄 齋藤 光則 登 幸也 幸也 幸也 幸也

部会紹介

総務部会の活動について



総務部長 小林 正一
(城北地区区長会会长)

●令和4年度定時総会の開催

新型コロナウイルス感染症対策のため、昨年度に続き、今年度の定時総会は書面議決を行うこととなり、令和4年4月26日、全ての議案を可決いたしました。

●市長との対話集会

令和4年10月28日、会津若松ワシントンホテルにおいて開催されました。7月5日の部会計画では、新型コロナウイルスも落ち着いているので、懇親会も可能ではないかと企画しましたが、その後、「第7波」が急拡大となり、8月3日の市区長会役員会で懇親会中止を決定した次第です。

当日の区長出席は53名、市からは市長、部・副部長計4名、来賓の

市議会からは、総務・文教厚生・産業経済・建設の各委員長4名のご出席をいただきました。

前年度要望事項の経過について1件、今年度要望事項9件に対する市の回答の後、質疑応答が行われました。



市長との対話集会の様子

今年度、第87号区長会会報の発行にご協力賜り、ありがとうございました。

教養部会の活動について



教養部長 伊藤 洋
(謹教地区町内会連合会会长)

●新任区長研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2年間中止になつておりましたが、昨年6月11日、市文化センターにおいて、新任区長81名参加のもと開催されました。

危機管理課、廃棄物対策課、環境生活課からそれぞれ町内会への各種補助事業等の説明があり、その後、日橋地区横堀町内会区長の穴澤静雄氏より、町内会等活動事例について、資料をもとに熱の入った報告が行われました。

●先進都市研修視察

地域コミュニティ活動の参考事例を賜り、情報交換を行うため、先進都市研修視察を例年7月頃に

開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症が収まる気配もなく、視察先での受入れが困難であると予想されたことから、残念ながら今年度も事業計画とはせず、見送りました。

全市区長研修会

昨年11月15日に会津若松市文化センターにおいて、区長155名参加のもと開催されました。講師には、会津若松市企画政策部企画調整課スマートシティ推進室長の本島靖氏をお招きして、「スマートシティ会津若松」と「地方創生」についてをテーマに、地域活性化のヒントとなる内容を交え、熱の入った講演をいただきました。

続いて室井市長より、「会津若松市の現状と未来」というテーマで講話をいただき、参加者はまちづくりへの理解を深めていたようでした。



全市区長研修会の様子

厚生部会の活動について



厚生部長 岩渕 勝雄
(城西地区区長会副会長)

「環境フェエスタ」は環境保全への関心を市民の皆様に高めていただくために、毎年9月に開催され、その中で、厚生部会も毎年「チャリティーバザー」コーナーを設けていました。しかし、令和3年度に引き続き、残念ですが今年度も中止となりました。令和5年度は新型コロナウイルス感染も收まり、開催されることを期待したいと思います。

代替事業について、環境フェスティバル実行委員会の中で、令和5年2月12日13時から、文化センター文化ホールにて開催することが決定しました。この代替事業では、「環境」に関するDVDの上映会、講師を招いての講演会及び特設展示場にてパネルを展示し、各団体の取組について掲示した簡易なブースを出展することを予定

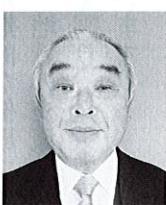
しています。是非、市民の皆様多数のご来場をお願いいたします。
また、厚生部会の主たる事業のうち、特に年間を通しての「間口清掃」の実施については、各地区内会へのPRチラシの配布とともに、気軽に出来る自宅周辺の清掃の実施を呼びかけています。

更には、ごみ分別回収、環境保

して、活動報告とさせて頂きます。
部会では地域の生活環境向上を目指して参りますので、皆様の更なる御支援、御協力をお願い致します。

これら事業の推進により、当部会では地域の生活環境向上を目指して参りますので、皆様の更なる御支援、御協力をお願い致します。
会津若松市は、「スマートシティ会津若松」として、デジタル田園都市国家構想推進交付金タイプ3で事業計画書を国に提出し、満額採択交付決定を受けた。これは補助金も多く、すぐに市民のために役立つものとの説明であった。

産業部会の活動について



産業部長 高橋 一浩
(堂島地区区長会会長)

●産業部研修会について

昨年8月24日に市役所追手町第二庁舎において、今年度も企業訪問等の研修は行えず、市出前講座

只見線や会津鉄道等、地方鉄道を使っての会津若松市の観光振興に、区長会でも乗って応援しよう等の意見交換があつた。

2 「スーパーシティ会津若松」と「地方創生」について

(講座概要②)

岸田総理大臣の会津若松視察などで選定が確実と思われていたスパークティ型国家戦略特別区域(特区)に選ばれなかつたのは何故

1 「地方鉄道について 只見線の復興」
(講座概要①)

昨年10月1日に全線運転再開した只見線の概要、新潟・福島豪雨による被害状況、只見線復興までの復旧費用の工面や上下分離方式の導入検討等の苦労話を説明された。

●会津まつり

【会津藩公行列】について

会津まつり開催70回という記念の年で、9月23日8時30分から小雨の中、本丸ステージで先人感謝祭・出陣式と続き、鶴ヶ城本丸を発着に3年ぶりに例年の半分のコースで市街地を巡った。行列は総勢500人が参加して、会津若松市区長会は、特別ゲストの綾瀬はるかさんすぐ後ろを、玄武隊として12名で威風堂々の行進を行つた。参加者各人は、知人・市民の応援を得ながら、歴代続く藩公行列の意義を感じての行列だった。

産業部会では、今年度計画を立てた二大行事を全て実施することができました。皆様に御礼申し上げ報告いたします。

各地区の活動紹介

八角町内会 活動について



区長 福島 正行

八角文化・スポーツ同好会

4月 観桜会
6月 ボーリング大会

7月 納涼会
12月 忘年会

その他 町内会主催活動に協賛、定期的な健康マージャン開催
地域の交流を深め、脳の活性化を図り、元気で長生きを目指しています。

八角町内会は、当町内会を母体として、八角文化・スポーツ同好会、八角緑地愛護会、なんでもやつてみつ会などの「会」があります。それぞれの活動について紹介します。

町内会活動

- 4月 全市一斉清掃事業
- 5月 防犯パトロール（上期）
- ◎ゴミステーションの状態確認・修繕、道路及び側溝の状態等防犯・安全に関する状態確認

- 8月 町内夏祭り
- ◎盆踊りのやぐら組立及びお囃子は町内会メンバーで実施

10月 町内芋煮会
防犯パトロール（下期）

【なんでもやってみつ会】

以前は、お茶会だけでしたが、4年前から、ひとり暮らしや家中で過ごしがちな高齢者の方々を誘い、「いきいき百歳体操」を取り入れた活動を、毎週月曜日に実

◎LED化した防犯灯の点検、夜間の防災・防犯上の確認が健康で長生きできるようについて活動をしています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら町内会行事を「中止」せざるを得ない状態が続いていますが、全市一斉清掃事業、防犯パトロール、町内会館大掃除等を実施しました。まだ寒さも厳しく、再度感染が拡大するのではないかと懸念されますが、一日も早い終息を願って頑張りましょう。

施しています。いつまでも元気に歩いたり、動いたりして、高齢者が健康で長生きできるようについて活動をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら町内会行事を「中止」せざるを得ない状態が続いていますが、全市一斉清掃事業、防犯パトロール、町内会館大掃除等を実施しました。まだ寒さも厳しく、再度感染が拡大するのではないかと懸念されますが、一日も早い終息を願って頑張りましょう。

1月 町内新年会
2月 新春そば会 など

施しています。いつまでも元気に歩いたり、動いたりして、高齢者が健康で長生きできるようについて活動をしています。新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら町内会行事を「中止」せざるを得ない状態が続いていますが、全市一斉清掃事業、防犯パトロール、町内会館大掃除等を実施しました。まだ寒さも厳しく、再度感染が拡大するのではないかと懸念されますが、一日も早い終息を願って頑張りましょう。

さて、年間の主な行事としては、毎年1月4日に、神明神社にて火伏（町内の安全祈願）を実施しています。しかしながら、参加者は年々少なくなっています。例年ですと夕方に新年会を行っています。しかし、参加者は年々少なくなっています。例年ですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、令和3年からの新年会は中止しています。4月の新年会もここ3年間は、資料のみの配付としました。

全市一斉清掃への参加、「花いけっぱい運動」への参加、アメシロ消毒は継続して活動しています。また、我が町内には山鹿素行生総会もここ3年間は、資料のみの配付としました。

町内会の活動について



区長 室井榮之助

八角緑地愛護会

4月から11月までの間、月初めの土曜日に、花壇の手入れ、苗植え、散水等の作業を実施しています。今年は空いていた緑地2カ所を耕して、花壇を作り皆で花苗を植えて立派に咲き周辺の人たちに喜ばれました。

【なんでもやってみつ会】

私達の町内会は国道118号線沿いに所在し、通称二ノ丁角から西出丸の入口より少し手前（謹教小天文台へと通じる）道路まで、実世帯26、事業者等の非世帯13、マンション等35で構成されています。国道118号線拡張工事により、世帯数も少なくなり、少子高齢化が進んでおり、大変危惧しているところです。

山鹿素行生誕400年

山鹿素行生誕の地





誕地があります。市文化課との契約で、年3回の清掃を行っています。今年度は、山鹿素行生誕40年にあたり、町内会と鶴ヶ城まちなみ協議会が合同で、山鹿素行生誕400年の立看板を建てました。山鹿素行は元和8年8月16日に生まれ、思想家として、「日本の道徳教育の生みの親」として有名です。また、武士道の精神（忠・信・義）を確立した人としても有名です。さらに兵学者としては、31歳のときに赤穂藩にみとめられ、独自の兵学、山鹿流を完成し、赤穂浪士の生みの親とも言われています。

当町内会は現在、後継者不足ではあります。今後ともこの素晴らしい文化財を守っていきたいと思っています。

1. 回収の流れと関わる団体

各町内会で集め4半期毎に排出（環境美化推進協議会で回収）
荒川産業（アマルク会津一ノ堰）に搬入・売却代金を寄付金で納付（認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会（略称JCV）

※JCVの支援実績



エコキヤップ回収の様子



日新地区七日町十丁目町内会
区長 松木 稔

日新地区では「21世紀は環境から」をテーマに、廃食用油回収とエコキヤップ回収に取り組んでいます。廃食用油については過去に紹介しましたので、エコキヤップ回収について寄稿します。

エコキヤップ回収は、平成27年9月にスタートをして以来、8年経過し、地区における参加町内会も3分の2と定着しつつあります。回収の流れと実績を紹介します。

バヌアツの常時支援国他、東南アジアの緊急支援国（'21年実績・1億1千万円）

2. 日新地区回収実績

'21年度571kg
※エコキヤップ約1千個（2kg）
でワクチン1本（20円）

私の町内会でも取り組んでいますが、この種の運動は全くのボランティア活動となるので、無理せず息長く続けられるように、身近な人の声かけを大事にして協力をお願いしております。

運動としては、ほんの小さな一步ですが、未来ある命を救い、ひいてはいま問題となっている、マイクロプラスチックによる海洋汚染の防止に寄与すると考えております。



町北地区中ノ明町内会
区長 加藤 善信

町北地区は、地理的には会津若松駅北西側にあり、8町内会で構成されています。国道49号線を挟んで4町内会ずつに分かれ東西に細長く点在しています。近くには会津三十三観音16番札所「国姓寺」と17番札所「密蔵院」があり、多くの人々が参拝に来られています。

さて中ノ明町内会は、40戸の世帯と24の企業があり、皆様方にご協力をいただいて活動しております。私達の町内会も、他町内会同様に高齢化が進んでおり、行事参加者は60歳以上が多く、今後の町内会活動にも支障が出るのでは、と心配されます。

活動として行っているのが、町内会1戸1人の参加をいただき、4月の中ノ明用水路の川ざらい、7月に草刈と、年2回作業を行っております。環境美化の目的と生

町内協力の必要性

バヌアツの常時支援国他、東南アジアの緊急支援国（'21年実績・1億1千万円）



用水路の川ざらいの様子

活用水の確保、農業用水のスムーズな流れを保つためです。そのほか、役員により除草剤散布をして、草の抑制にも努めています。6月と9月のアメシロ消毒は、町内会の役員と、保健委員、実行組合員の協力もいただいて行つております。4月と9月の砂利敷は、町内会の農家の方に協力いただいて実施しております。

ここ数年は、コロナ禍に伴い、町内行事、各種団体行事がことごとく行えませんでした。以前は行事ごとに直会なおわいがあり、町内会の親睦にも役立つておりましたが、今の状況は少し寂しいような気がいたします。早くコロナ禍が終わつて、以前のような町内会活動ができますようにと願っています。

神指地区

区長会の活動



神指地区橋本一区町内会

凶長渡辺直人

神指地区区長会は、16の町内会からなり、各区長はそれぞれ17の各種団体の役員として地区の活動を支えています。新型コロナ感染症により、各種行事が次々と中止に追い込まれてしまう中、各町内会では、密になる状況を避けて祭礼や敬老の集いなどが行われています。そのほか、住みよいまちづくりの一環として、防犯灯のLED化や環境美化運動の実施などに取り組んでいます。

解決しようとしたことから、ヒントを得たものです。課題を一人で抱え込まず、複数の目で見守つていこうという趣旨のもと、橋本一区・二区・三区の各区長と民生委員、共生福祉相談員が一人暮らし高齢者や空家の確認などの情報交換を行いました。やってみて、いろいろな情報が地域に隠れており、三者三様の課題があることもわかり、互いの理解が深まりました。

高齢者が比較的多い地域特性から、このような取組を始めましたが、各地域の特性によりその取り組み方はいろいろあり、独自の方法で行われることを期待しているところです。

飯盛山団地町内会の

活動について



東山地区飯盛山団地町内会

区長 鈴木辰也

最近、橋本一団・橋本二団・橋本三団の3町内会で構成する橋本町内会で、若松第4地域包括支援センターの支援を得て、新しい取組をはじめました。もともと町内に住む高齢者に発生したトラブルを共生福祉相談員さんや民生委員さん、区長の三者が互いに協力して

飯盛山団地町内会は、名前のとおり、飯盛山から東山温泉に向かう飯盛街道沿いにある町内会です。

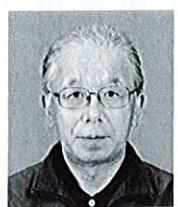


新型コロナウイルス感染症の収束は、まだまだ先が見えませんが、これからも町内会員のみなさんの協力をいただきながら、環境整備をはじめ、これまでやむなく中止となつていていた諸活動を徐々に再開し、飯盛山団地町内会を盛り上げていきたいと考えています。

国から多くの観光客がいらっしゃいます。特に、飯盛街道は修学旅行シーズンには、小・中学生がグループ活動を行っている姿をよく見かけます。私も、学生の頃に修学旅行で他県に赴いた時には、街並みが大変綺麗に整備されていた記憶があります。

町内会は1組から7組で構成されています。ここ数年はコロナ禍に伴い、ほとんど町内の活動ができていませんでしたが、会員の方の要望により、令和4年度は5月に一斉側溝清掃を実施しました。

上雨屋町内会の紹介と活動



大戸地区上雨屋町内会

区長 二瓶 一廣

上雨屋町内会は、27世帯からなる町内会です。国道118号線の両側に家があります。とても交通量の多いところです。また、会津鉄道も通っていて、あまや駅があります。

さて、私達の町内会活動では、4月に国道の歩道と側溝の清掃を、地域住民が力を合わせて、総出で作業を行っています。地域の方々が安全で安心して利用できるよう、きれいにしています。

秋には、翌年の1月に行う才の神の設置も行っています。設置終了後には、町内会で打ったそばや、町内会で収穫された野菜を持ちよって、いも汁やてんぶらを作り、秋の収穫を祝う感謝祭を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、収穫感謝祭は今年度も中止しました。

「ホタル祭り」



北会津地区
真宮新町南四丁目町内会

区長 中島 慎一

祭りに対する思い！

町内会活動は、「地区の方々が安全で安心して生活できる環境づくり」という思いで、上雨屋地区の方々の思いといっしょに大切にしながら、諸行事の活動を行っています。

当町内会も、近年は少子高齢化の波が見られます。また、一人暮らしの高齢者も増えてきました。町内会という住民組織も大変になつてしております。しかし、役員と各種団体の方々の協力により、町内会の運営が、スマーズに行われているように感じています。

ホタル祭りは、北会津村の時期から行われていて、町内会でも積極的に参加し、当時は今より多くのホタルを発見できた記憶があります。

しかし現在ホタル祭りは、イベントがメインの祭りとなつてきているように見えます。本来の姿は、ホタルがメインであると思います。いつか「イベントと乱舞するホタル」こんな祭りになることを期待しています。

「会津まつり」

ここでは、本来の「ふるさと：子供目線」で立ち戻れたことが再開の鍵でした。

「産業部委員として、今回で3度目になります。藩公行列に玄武隊として参加しました。この流れで

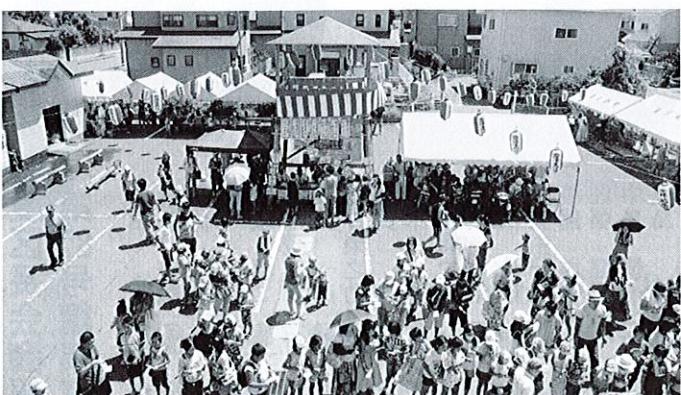
「会津まつりの原点」を感じることができました。

これらの祭りに参加したこと、継続・発展を考えたとき、初心を忘れないことが大事であることを感じました。

「真宮新町夏祭り」

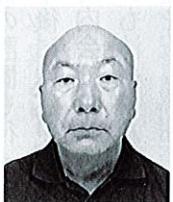
地域の真宮新町夏祭りは、祭りの時期が9月第1日曜であり、今年度は、コロナの7波のピークと重なり、中止となってしまい、非常に悔しい思いをいたしました。

振り返れば、「真宮の子供達の為にふるさとを」との思いで夏祭りを行うこととなつたときいてます。過去に主催母体が大人の都合で変わり、最終的に実行を断念した経緯もありました。その後の再開にあたっては、「子供目線」で、新夏祭り実行委員会が結成され、これを主母体に第1回が行われましたが、2回目はコロナの蔓延でしたが、2回目はコロナの蔓延で中止となり現在に至っております。



真宮新町夏祭りの様子

八田地区 漆沢町内会について



八田地区漆沢町内会
区長 口幸司

漆沢町内会は、八田地区の西側の位置にありまして、国道49号線が地区の前を通り、高速道路の盤梯河東インター、エンジも近く、交通のアクセスが大変良いところであります。台風や豪雨の被害はないものの、冬場は雪の影響を受けやすく、一晩で1メートル位の積雪となる時もあり、雪かきに苦労する事もあります。

さて、当町内会の活動内容ですが、4月は田植えを迎える前に農道の整備と各堰の清掃作業を行っております。また、7月は農村公園内の除草作業を行った後、道路美化運動としまして、地区内の道路と国道49号線のゴミ拾いを行っております。

9月8日から10日まで村祭りが行われます。8日は諏訪神社にて栗木宮司を招いて御祈祷を賜りま

役員紹介

本会の会長・副会長・会計・監事を御紹介いたします。
(任期：令和6年4月の定時総会まで)

10月には、稲刈りを迎える前に農道の整備を行つております。地区的活動としましては以上です。

最後になりますが、今期で区長の任期が満了となります。その後も住民として、町内会の活動に参加して協力していきたいと思っております。

区長会会報第87号が完成したの
でお届けします。この会報は区長
会や、会津若松市の18地区・50
7町内会の活動状況を、市民の皆
様に知つていただくために年に一
回発行しています。今号も当番の
9地区からの寄稿をいただきまし
た。ご協力いただいた区長各位に
感謝いたします。本来ならば各地
区の活発で楽しい行事が紙面を飾
るはずですが、新型コロナウイル
スの感染拡大の影響により、計画
の中止が続いています。住民の間
のコミュニケーションの活性化の
ためにも、一日も早いコロナの終
息を祈ります。表紙にも記載され
ているように、今回から区長会の
キヤツチフレーズを「明るく元気
なまちづくり」といたしました。
この目標に向かって皆で頑張りま
しょう！

編集後記

令和4年度区長会会報
第87号編集者



編集にあたった総務部委員

編集・発行 会津若松市長会

(事務局:会津若松市役所環境生活課住民自治グループ内 TEL 0242-39-1221)

ホームページ <https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2014072900050/>